



2025年10月4日(土)

Movie

五所川原市役所金木総合支所2F

Music

津軽鉄金木駅特設ステージ

ごしやがわら Challenged Movie & Music FESTIVAL 2025

金木が熱い日

Movie<五所川原市 障害者理解促進研修・啓発事業>

10:00 脊髄小脳変性症患者のプレゼンテーション

10:15「あいふれたこの街だから、」上映

10:45「アフターあいふれたこの街だから、」特別版上映

※上映中、字幕による情報保障が提供されます。

※会場内では障がい者団体のパネル展示も行われます。

Music

12:00 オープニング

12:10 病気を抱える人とその家族へのプレゼンテーション (てんかんのことプレゼンテーション)

12:25 蝦名龍樹

13:00 the-anoraks

13:35 雄 & 大竜

14:20 tomiko takino

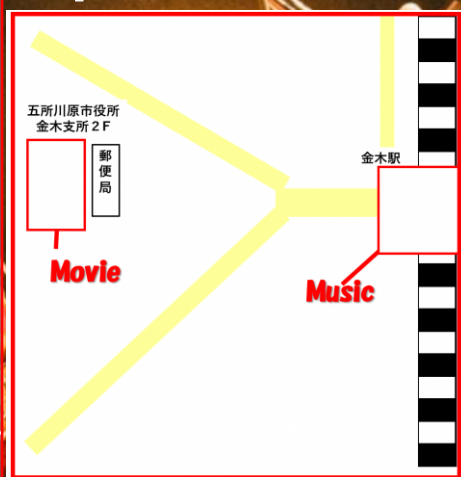
15:05 高橋優躍

16:00 フィナーレ

※セッティングにより、時間は前後する場合があります。

なお順序は変更ありません。

map



障害者手帳提示で先着50名に 昨年までのオンラインフェスのDVDプレゼント
津軽鉄道利用でヘルピストバッジプレゼント

主催:ともに生きる会このゆびとまれ

後援:五所川原市

問い合わせ:npo-sjo@outlook.jp



ごしょがわら Challenged Movie&Music FESTIVAL2025

本イベントの目的は障がいを持った方をたくさん集め、障がいのない方に障がい及び病気のことを考えるきっかけを作ることです。そのために障がいと関りがあつたり、本イベントの趣旨に賛同してくれミュージシャンを一堂に介すことと障がいを持った方の映画の上映そして障がい及び病気のことを理解してもらうためのプレゼンテーションをイベント開始時に行います。

また障がいのあるなしに関わらずに一体となるイベントを目指しており、障がいを持った方も多数スタッフとして参加しています。

MOVIE<五所川原市 障害者理解促進研修・啓発事業>

※上映中、字幕による情報保障が提供されます。

※会場内では障がい者団体のパネル展示も行われます。



ありふれたこの街だから、

2021年制作。
あんき映画祭一次審査突破。
五所川原在住のりさ。母親に
言われ署名運動を手伝う事
になる。そこで知り合った角田は、
現在は昇降機設置の署名運
動だが、本当は五所川原駅に
エレベーター設置したいと言う。



アフター

ありふれたこの街だから、

オリジナルは2022年制作。
オリジナルはあんき映画祭一
次審査突破。
今回は特別編集版を上映。
「ありふれたこの街だから、」上
映から半年後の五所川原を
撮ったドキュメント。

MUSIC

蝦名龍樹

五所川原在住13歳のウクレ
レ弾き語り少年
今回は本イベント主旨に賛同
しての参加です。
昨年のプレイベントで参加表
明。



the-anoraks

五所川原出身
五所川原勤務
青森県で活動中。
今回は打ち込みにより二人
編成。ベースは障がいを持
った方が担当。
本イベント主宰の角田制作
動画で楽曲提供。



雄&大竜

五所川原在住
青森県で活動中。
還暦を過ぎたトリオ。
「アフターありふれたこの街
だから、」のエンディングの
「タチネブタブギ」はメイン
ボーカルの雄平さんの楽曲。



tomiko takino

関西在住
関西を中心に活動中。
今回は本イベント主旨に賛同
してくれての参加。
オープニングでは本イベント
主宰の角田と歌ってくれます
Por un mundo sin frontera.



高橋優躍

千葉県佐倉市在住
首都圏中心に活動中。
障がい者に優しい街を目指
す映画「ありふれたこの街だ
から、」「アフターありふれた
この街だから、」で主題歌を
歌っています。
ありふれたこの街だから、は
高橋さんの楽曲「ありのまま」
のフレーズです。



当日、音楽の部
はライブ配信を予
定しています。

金木に来れな
い方は隣のQR
コードよりぜひご
視聴ください。